

ビジネス最前線

(栃木県内企業トピックス)



学会シンポジウムでも注目

「ネットワーク小型携帯心電計」

～ハートケアライフ（株）～



ハートケアライフ株式会社
Heart Care Life Co. Ltd.

6月4日から三日間横浜市内で開催された「第13回国際ホルター・ノンインベイシブ心電学会シンポジウム」における小沢友紀雄医師主導の「日中電送心電図シンポジウム」で、同医師がハートケアライフ（株）（宇都宮市竹林町691、代表店橋憲一氏）の所有するネットワーク小型携帯心電計を使用した「市民マラソン参加者の心電図記録と解析評価」をもとに、各スポーツ競技大会における心臓の事前チェックの大切さを唱えた。



5月10日に行われた「鹿沼さつきマラソン大会」にて

競技開始前に簡便かつ有効な情報が得られる携帯心電計の利用や、情報ネットワークを介しての心電図の自動解析は、突然死などスポーツ事故リスク軽減に大きく寄与するものとされる。

ハートケアライフ（株）では、ボランティア活動として全国のマラソン大会などで携帯型心電計を無償で貸出し、心電図測定と自動解析サービスを提供している。今後は群馬県民マラソンや札幌マラソンなど、全国のマラソン大会をはじめとした各種スポーツイベント等での実施も決定している。



詳しくはハートケアライフ（株）
ホームページをご覧ください。
(URL) <http://www.heartcare-l.jp/>